

老字消除
大蔵

戴ったと思ひます。次に公営企業財産収入十三万九千八百六十円前年度に
 対しより九千四百七十五円の増へつて、ます。預金利息固有地の貸付料、不
 の売却、税金等もつて、ます。分担保及び買担保百六十五万六千円前年度に
 対しより、土万六千六百円の増へつて、ます。児童措置費東福及びすおれ
 分買担保の収入もつて、ます。児童使用料及び手数料は八十四万四千円
 前年に比較しより二万四千八百円の増へつて、ます。内訳を申し上げますと所
 管住宅百八千戸分の使用料及び教員住宅学校跡球場その他使用料もつて、
 ます。それから手数料、戸籍、住民登録、督促手数料、証明許可の他の手教
 料以上もつて、ます。国庫支出金にあつては三百三十五万三千四百四十円
 前年に比較しより十二万二千六百十円の減にたりあります。国庫支出金につ
 いては、前年に対し減といふことは、参議院議員選挙に消防自動車購入費が前
 年に計上されたのがあります。本年はそれがありません。その以上手数料が減に
 相なりつておるわけもつて、ます。国の支出金にあつては千四百五十三万
 四千百八十円前年度に比較しより二百五十二万九千九百八十円の増へつて、ます。

東京都西多摩郡福生町役場

大蔵
老字消除

内訳は三に示された通りもつて、ます。よりしく御審議戴さることを存じます。
 都の交付金すなわち市町村振興交付金及び競輪の分配金といふこともつて、
 ます。四百十二万三千円前年度に比較しより五十三万三千円の増に相な
 つておるわけもつて、ます。三十七年度より振興交付規定が定められた次第も
 つて、ます。寄附金にあつては三百一十萬円前年に比しより四十五萬円の減
 にたりあります。これは道路の修理に對しより、の寄附が昨年あつたわけも
 つて、ます。それが当所予算に計上されておるものが本年はそれがあつたわけ
 ます。天体上水道の事業寄附金が三百万円もつて、ます。繰り入れ金にあつ
 ては、五百万円もつて、ます。と場特別会計からの繰り入れ金にあつては
 一、八百万円、前年に比較しより、三百二十萬円の増へつて、ます。三に示
 一言申し上げて置きますが、この繰越金に對しより昭和三十一年度の最低判
 断金を見込んで計上したわけもつて、ます。繰入金にあつては八百五十七
 万四千五百円、前年度に比較しより八十二万七千円の増へつて、ます。
 内訳は三に示されつておる通り、鑑札并償金、不用品売却金、国民年金印紙売

現代金小口事業資金預託元返還金 百万円等々でございます。町債に
ましまして千五百万円、庁舎建設事業に対しまして、二兆千八百報告中
上げの三兆五千通り起債をあらわす本年度の数字でございます。三十七年度
の庁舎建設に対しましての起債は七百五十万円でございましてあります。それ
とも千九百三十九年度に若干千五百五十万円づつたが今請求してあります
し、大體四百五十万円の起債を目標として建設事業であります。以上により
昭和三十一年年度の当初予算の歳入合計は三百七十五万三千六百六十円、前年度に
比較したとしまして、五千七百四十三万三千九百二十五円の増加に相なりておられ
ます。このうち、千四百八十万四千二百九十円は増徴税及び地方交付金、
その他は、町債等の増収見込み額でありわけでございます。一応歳入の面に対
しまして大要申し上げたいわけがあります。が歳出面におきましては、御説明
申し上げます。議会には、こゝろを千五百四十万四千九百九十円、前年に比
較したとしまして、百二十万を千八百七十万の増へでございます。議員定数二十四名
職員四名を含む土人件費は、百八十九万六千二百五十円、これに示され、

賦課といたしをレイは、都の補助金四百六十五万二千円、道路復旧徴収金五百
 交付税徴収金その他をレイとくわけをします。道路維持費とレイ三百
 八十五万三千円を計上したしをレイが道路補修の経費と化をはかため常備金夫
 をただ今雇ういありますすけれども、夫対事業と合せをレイ道路の維持及び修理
 にあらせたいがように予定レイあらわけをします。道路新築費とレイは、
 郷次とけに交通量がふえいなる水線道路の舗装工事延長大体五百メートルこ
 ろ、ますすが、これの工事費三百三十万円、補助道五号線及び十三号線の改修工事
 費四百五十万六千円を計上したしをレイ施行する考えをあらわけをします。
 橋梁維持費に三百円は、交通量の増大レイの五本下橋の架替、有効中費六
 本にばわけをします。公営事業にあつてはレイは、極力都の方から補助
 金をといたしをあらわけ、市君も予定を上廻りような工事をやらないこと
 といふふうに依頼レイあらわけをします。なお三十一言申し上げますのは、
 本不費の面々、中学校のプール建設のために排水溝を設置しなければならぬの
 へぐをします。が、この費用に計しをレイは、百十三万四千円計上したしをレイとく

プールに對処いたしなすれい追加工事を行いたことかように考え一おかわけに
ごまします。河川費におろすれいも三百四十六万六千九百円。これは前年
度に比較しなすれい減になすありすか。この今の今後の操作も又申す
なす考え一おろす。いふれもほとんどが補助金に關連した
しますの、その奥御承知だと思ひます。か現在の計上したし
した河川費といはれしれいは三百四十六万六千九百円につかすれいは、都の
補助金が三百三十一万四千五百円ありす。河川工事に對しなすれいは十月
に初事業なすれい年次計画により施行し答へおかわけにございます。か
将来の発展に備えなすれいもこの面には、大きな構想をもつ順次改善を加え
なす。たこと、このふうに考え一おかわけにございます。大體公営事業には、都
か、この割の補助がおかわけにありなすれい。極力都の方に、このだけ相誤しなす
たこと、このふうに考え一おかわけにございます。次に都市計画事業に對し
なすれい一言申し上げておろす。たこと存じます。か、大體先程の川邊助役の説明
にもありなすれい。このふうに福生駅東口から加美に伸び、いさす。将来の発展に

考へます。そのよりしく御協力願ひたいと思ひます。もう一つ都市計画事業
兼用にあつたものは熊川公園が今年完成されるべしと予定してあります。
本年度分としてはいは郡の補助金が四十万円これを念めまして百二十万
円の投資をもつて行つていふ熊川公園を一応予定してはいる次第とい
ふが、まず、下水道事業は御承知のように青森村、福生の二部事務組
合によりまして事業を行つてあるといふことです。福生分はかねがね御報
告してあります。が全部暗渠化をせよとあるわけによつて、まず、大休暗渠
の部分、本年度完成されるのは、いかにと予定されてあります。都市
計画事業に対してはいは、いふと、まず、大休暗渠化をせよとあるわけによつて、
かく申し上げていふことは、時間と要するといふ以上大綱を申し上げた
わけによつて、いふ。教育費については、一言申し上げますが、教育費の総
額は、二十九百四十三万六千七百七十円、順次内訳を申し上げてみます
と、教育委員会費が一千万二千四百円、前年に比較してはいは、六百五十

万三千三百円の増に相なつてあります。が、この委員会にまつてはいは、
従来用務員、警備員及び給食作業員等の人件費は、各学校費に
入れ、いふといふが、本年度より教育委員会費に計上してし
ましたといふが、いふ。小学校については、その大休暗渠化にまつて
あります。その御承知願ひたいと思ひます。かねがね議会からの要望が
ありまして給食用の統給器の購入によつて、いふが、本年はどうしてもこれ
を備へたいと思つて、いは、小学校全体にこれを設置するべしと予定をしてい
ります。大体、いは、五十万円を予定してあります。が、従つて、いは、四つの小学校
に二百万円を計上してはいるといふ。又、新教育課程移行措置として
各小学校の二十万円計上してはいます。いは、まず、特に教育の課程が、いふとい
ふ、いは、あります。に備へて、いは、若干急を用つて、次第によつて、いふ。奨
学金については、前年度と同額の五万円を有英会に交付したといふことを
いふ。いふ。青年問題協議会については、いは、他の補助四十三万円計上した

しよして、前年度より単独の協議会として充足していられるわけがございませうけれども特に本年は地区委員会の補助金野を増額いたしました地区活動の促進に資するようになしたものと決まっております。予算の総額は百三十七万三千七百五十円前年と比較いたしますと九十二万五千五百九十円増に相なっておりますが、このうち去年同様協議会に対してはいくらかだけ減を計上いたしたことをご戴きたことと思ひます。二にも三にもある通り校舎の改築あるいはまた農地の買収等には常に不足だけの意を用いておるわけがございます。特に小中学校の改築の問題はござりますが三十八年度に大々現在完成いたしましたところから三十九年度事業はござりますが、まして三十九年、三十九年により全面的に完成する予定はありませんが国の方針が変わりましたといふのも校舎は三年計画事業では教育上支障が多いという失礼もたつだけ早く仕上げなければならぬといふことも本年度に及ぶものなりにと決定した

のやぶさといふ。大体決定したと申すもさしつかえないところを、
きた段階にはありません。従つて、そのうち、小中学校は本年度大體完
成するわけにございまして、それが予算は一億を上回るんではないかと
思ひます。その町としていへば、もう、そのうち、工事施行をせよというところの
予算が、おおよそ千五百万か、二千万か、負担を要すると思ひます。
しかしながら、さうかく、国や県も、もうこの防音工事の予算を逃し
はせられ、と思ひます。予算面、今後の操作におきかへ、このことと、議
会に御相談申し上げますが、工事のもの、是非、もう、このことに踏切
りをして、防衛庁の方に、その旨、署名をもう、諸願、いかなければ、ござい
ます。同時に、又、おかげで、平定してあります。このうち、オーストリアの増改築費、
が、今、そのうち、平定して、そのうち、オーストリアと平定して、もう、
このこと、決定して、あります。したが、今、申しますように、教育上、三ヶ年計画と
いうのは、非常によく、ない、という、関係、官庁の意向が、おあり、もう、今、話した、も



のは本年度は上げ入しもうと本年度予定に繰込んたほうか教育
 上児童のためにもいいかな、か、こううなことを入れれに對しませは我々
 も強くぶつかれ、ようが失か出せし、昨年来以來がなり付十回か足
 け二ひふしたけ、むも結局今申しましたような順序に相なるわけであり
 ます。当然予定されす、この住宅関係二れに伴い、その見意の
 増加等を考えますと、^{オニ}学校の整備に對し、そのはがなり苦勞、
 たいしあります。都の方、答り、それ、も都営住宅並に、今建設中の南
 団地の住宅等の実情を話し、それ、ただけ、う、この面、に對処、し、いた
 い、このふうに考え、い、あ、わけ、二、三、い、ます。最も我々が懸望、し、あ、鉄筋
 コンクリート建、い、によ、な、この、完璧を期、した、防音工事、と、う、校舎に、移、り
 度、り、には、結局、現在の、防衛庁の方針に、従、う、い、か、が、は、れ、な、ら、な、い、わけ、い、あり
 ます。しかし、ながら、オニ、の、面、は、可、し、い、は、常に、特別に、考、え、い、ソ、だ、な、い、あ
 る、失、い、い、か、長官、が、う、も、よく、承、知、し、い、む、ら、え、り、わけ、い、あります。う、う、こ、う



関係上、あ、り、は、八月頃、予定、工事、が、支障、あ、り、予算、が、合、わ、な、か、つ、た、と、う、場
 合、には、即、オニ、小、学校、に、手、が、付、け、い、もう、え、な、の、い、え、な、い、か、と、考、え、い、あり、ます
 が、現在の、予定、と、い、は、し、い、は、つ、た、り、申、し、上、げ、い、先、程、申、し、上、げ、ま、し、た、よう
 な、順序、に、教育、施設、と、う、面、には、今、後、さ、う、い、た、と、う、ふ、う、に、考、え、い、あ
 る、わけ、い、二、三、い、ます。もう、つ、御、参、考、さ、す、に、申、し、上、げ、ま、す、と、先、般、目、的、会
 館、に、防、衛、庁、長、官、が、あ、い、に、な、ら、れ、た、時、も、け、ろ、り、申、し、い、あ、ら、れ、る、よう、に、い
 わ、ゆる、基地、周辺、の、学校、と、か、あ、る、い、は、又、病院、保育、施設、と、う、よう、な、建、物、は、い
 ち、な、だ、け、国、の、負担、に、よ、り、完、璧、に、防、音、工、事、を、し、た、と、ん、ど、と、二、れ、に、は、本、年、度、も
 二十、数、億、円、予算、を、増、加、し、い、あ、る、と、う、ふ、う、に、お、話、し、を、さ、れ、い、あり、ま、し、た、が
 れ、う、う、面、い、わ、れ、れ、れ、も、二、の、地、え、福、生、町、の、教育、に、関、する、^{施設}に、對、し、し、い、は、
 今、後、い、わ、ゆる、五、年、計、画、を、も、つ、小、中、学校、と、も、完、璧、に、防、音、工、事、を、施、した、校
 舎、に、切、り、変、え、い、ソ、だ、と、う、ふ、う、に、懸、望、し、い、あ、る、次第、い、ぐ、な、い、ます。た
 り、ま、が、る、運動、を、続、け、い、終、り、し、し、い、目的、を、達、成、し、い、ソ、だ、と、う、ふ、う、に、考

よりありますけれども自動車用の用品等が整備された関係がございまして内容
面でも人件費の他に増額にばつわけがございまして。塵芥処理の面でも横道
に話しますが、すけれども一応私の考え方及び報告を兼ねておいて特に議員諸氏に
御了承を得よう、ということ、それがございまして、おっしゃる通りだと思います。
ます。

一 主席（大久保） 施政方針演説の途中ですが三十分五分ばかり休憩して戴きたいと
思っています。

一 議長（石川信義） したがって大久保議員より休憩の発言がありましたからこれに御異議ご
ざいませうか。

（異議なしと存じ有るあり）

一 議長（石川信義） それでは五分間休憩いたします。

休憩 三時×分

開議 三時十分

一 議長（石川信義） 休憩前に引き続き十八年度一般会計予算の施政方針演説を行いま
す。

一 町長（瀬古清蔵） 先程からお話しを承りおりましたが三十分言おこつたり申し
上げいたしますが日程がいかにタイトな中を相対的にお話し申し上げます
の、御審議戴く面は議案が三多から三少を切りをつけて御覧の
戴くことは結構でございますが、大要を私が申し上げますの、関連性もあ
ります。日程がタイトな中申し上げたいと思っております。先程塵芥処理費の
お話しは先々休憩にばつわけがございまして、加塵芥焼却場の敷地に関係し
たお話しは一応議会の保護人を得よう、ということ、それがございまして、先般
の職務委員会には一応御報告申し上げたわけがございまして、現任措置
したお話しは過程をまだ申し上げない、の、三少御報告をかねてお話し保護
人を願う、お話しは、こゝろに思えます。昨年来、いろいろ交渉をしいたり
ました問題の土地がございまして、多々橋から現在の塵芥焼却をしいたり



